

第7回全国書写書道伝統文化大会
平成30年度全国年賀はがきコンクール

【文部科学大臣賞】

神奈川県・森村学園初等部
高津 康一

字、大すき！

「きれいな字を書きたい！」ぼくは、しよ等部に入学してからそう思うようになりました。どうしてかと言うと、たんにんの先生の字がとてもきれいで、ぼくもあんな字が書けるといいなと思ったからです。それに、漢字練習の字が上手に書けると、先生がかわいい絵やシールをプレゼントしてくださるのがうれしかったからです。

ぼくが、コンクールの練習で気をつけたことは3つあります。1つ目は、お手本の字にそっくりになるように、形や大きさをよく見ることです。2つ目は、全体の字が曲がっていかないように、たての線をまっすぐ書くことです。3つ目は、できあがりきれいなようになるように、書いた字をすらないようにすることです。

せい書をする前はとてもドキドキしていたけれど、書き終わった作品を見た時「練習よりも上手に書けたな。」と思いました。先生から発表があった時、とてもうれしくて「よっしゃー！」とガッツポーズをしてみました。

4年生になったら、名前を全部漢字で書けるようにがんばりたいと思います。そして、きれいな字が書けるようにもっとど力をしていきたいです。

ぼくは、字を書くことが大すきです。